



飯能ロータリークラブ会報

桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

“人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ
ガバナー補佐 野本俊光

「知恵と元気を」

第2742例会 2017. 3. 8

—— 水と衛生月間 ——

天候 晴 (NO. 53-36)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 吉田(健)君、矢島(巖)君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 我等の生業
- ・卓話 忽滑谷 明様

【会長報告】

2/8加藤PGがガバナー指名委員会委員長として来訪、「ガバナーノミニーを飯能から」との公式要請。2/21「ご辞退」とのお返事を頂いた木川会員とはその後も何度かお会いし「何とか」とお願いをしたところでございます。複数名にご意向をお聞きしましたが、いずれもよいお返事を頂く事は出来ませんでした。全て私の不徳の致すところ、力不足と申し上げるほかございません。お詫び申し上げます。木川会員からは「ガバナー補佐をしっかりとやります」とのお返事を頂いております。クラブとして来年度、木川補佐を全面的にサポートしていきたいと思っております。

当クラブは創立53年、ガバナーを輩出していないという厳然たる事実がございます。これは、全ての飯能クラブの会員に課せられた重い宿題ではないかと思っております。皆様一人お一人が他人事と思わず、真剣にお考えを頂きたいと思う次第でございます。

柏木会員に喜寿のお祝いを贈呈します(拍手)。

【幹事報告】

4/23地区協議会、ホストの日高クラブに飯能から10名程の応援。来週以降、清水会長が皆様をお願いに来られるそうです。入会10年未満の方にお声掛けしますので是非ご協力をお願い致します。

【委員会報告】

◎次年度幹事 土屋(良)君
次年度役員・委員長顔合わせ会、出席を早目にお願ひします。

- ◎米山記念奨学委員会 小谷野君
杉田一昭会員より本日ご寄付を頂きました。
- ◎雑誌委員会 加藤君
『友』3月号。横組P33、RI会長エレクトインタビュー。人となり垣間見る事が出来ます。P36、サンディエゴ国際協議会リポート。来年度テーマ「変化をもたらす」。3つの優先事項、キーワード「持続可能性」等。P42「持続可能性」具体的取組み「1本の木を植えましょう」運動。縦組P26、行田さくら・入間・隣の地区の記事。
- ◎親睦活動委員会 大崎君
3/22日高との合同夜間例会です。

【出席報告】無届欠席0 半田出席向上委員

| 会員数 | | 当日 | | 前々回修正 出席率 |
|-----|----|-----|--------|--------------------------|
| 全数 | 対象 | 出席数 | 出席率 | |
| 58名 | 5名 | 54名 | 93.10% | I M 振替のため例会 休会により修正なし |

【M U】

- 3/2 (入間) 田辺君
- 3/7 (入間南) 田辺君
- 3/7 (日高) 山川君

◎「わくわく春風プロジェクト」活動継続支援協賛のお願い



(プロデューサー) 吉澤様:市長からも全面的ご支援を頂き、飯能信用金庫様から地域活性化事業の認定も頂いているプロジェクトです。震災復興元気市でも浅間保育所の園児と一緒に踊ります。「春風さん」旋風で市民に幸せをお届けしたいとの思いで1年前にプロジェクトをスタート。第1弾CDレコーディングに始まり、編曲を加え第2弾CDの製作。昨年10月、DVD撮影キャラバン隊を編成し、あけぼの公園・名栗湖・飯能河原で撮影したDVDが完成しました。作詞作曲は大崎会員。ボーカルKumin(神田敬会員夫人)、Kanon(小2)。飯能にゆかりのある人をお願いして出来上がった「メイドイン飯能」のCD、DVD。飯能発信のストーリーを加速させられるよう、意義と目的をご理解頂き、ご協賛賜りたくお願い申し上げます。御礼にCD、DVD他一式謹呈、HP等でお名前を掲載させていただきます。(半田会員より「協賛目標金額」について質問、大崎会員が回答)。

【結婚・誕生日祝】 前島親睦活動委員長

- ◇入会記念日おめでとう
中里(昌)君、柏木君、市川(昭)君
- ◇結婚記念日おめでとう
中里(光)君、奥富君、川口君、矢島(高)君
服部君、杉田君、吉田(行)君
- ◇会員誕生日おめでとう
1大野(康)君、2小川君、10橋本君、13杉田君
15雨間君、24柏木君、25石井君、30前島君
- ◇夫人誕生日おめでとう
5神田(敬)夫人、6吉島夫人、12伊澤夫人
13吉澤夫人、18土屋(良)夫人、31田中夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・本日は卓話の機会を頂きまして有難うございます。よろしくお願ひ致します。
米山記念奨学部門委員長 忽滑谷明様(入間)
 - ・先週はお世話になりました。
埼玉りそな銀行飯能支店長 松本 保様
 - ・忽滑谷様ようこそ。本日は有難うございます。
卓話よろしくお願ひ致します。大木君、矢島(巖)君
安藤君、吉島君、間邊君、土屋(良)君、小谷野君
中里(忠)君、吉澤君、中里(昌)君、小川君、矢島(高)君
島田君、和泉君、神田(敬)君、藤原君、馬場君
 - ・結婚記念日お祝ひ有難うございます。
川口君、中里(光)君
 - ・誕生日お祝ひ有難うございます。
橋本君、石井君、雨間君、小川君、前島君
 - ・妻の誕生日お祝ひ有難うございます。土屋(良)君
吉島君、神田(敬)君、吉澤君、伊澤君、田中君
 - ・今日は地元飯能市のため、活動継続支援の協賛の
お願ひをさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ
します。 わくわく春風プロジェクト一同
 - ・遅刻 杉田君
- 本日計 79,000円、累計額 839,003円。
◎22日例会当番は吉田(武)、山川会員です。

【卓話】

講師紹介 小谷野米山記念奨学委員長
02年より司産業(株)代表取締役。現在60才。
RC歴は14年です。

ロータリー米山記念奨学事業について

RI第2570地区 ロータリー米山記念奨学部門委員長
忽滑谷 明様 (入間RC)

7年前に奨学生のカウンセラーを引き受けて米山に縁をもち、西川年度から地区に出向して7年目。未だ入間RCで会長をしております。坂本ガバナーから「部門委員長を」と言われた時に石川PGに相談、「会長をやっていないと委員長は出来ないというルールは無いよ」と言われました。微力ながら務めて3年目。今年で辞めるつもりでおります。



1952年、東京RCが日本のロータリーの創始者・米山梅吉翁の偉業を記念して、後世に残るような有益な事業を立ち上げたいとの構想の下に立案した、海外から優秀な学生を招いて勉学を支援する奨学事業。そこには二度と戦争の悲劇を繰り返さない、国際親善と世界平和に寄与したい、とのメンバー達の強い願ひがありました。57年「ロータリー米山奨学委員会」結成。67年、文部省から許可を得て「(財)ロータリー米山記念奨学会」設立。世話クラブ、カウンセラー制度、振込でなく手渡し等、他の奨学金制度とは全く異なる独自の奨学事業です。07年、多地区合同奉仕活動の手続きが完了し、飯能からも普通寄付を前期後期2千円ずつ年4千円頂いています。去年は特別寄付40万円、4名より。内訳は分かりません。

奨学生の受入れ人数は「地区の奨学生数」「全体の寄付金額」「個人の平均寄付額」によって奨学会が決めます。毎年寄付が下がり、私が入った頃は25、6人でしたが今は16名。次年度からは特別寄付の「寄付率」も算定基準となるので、1人5千円でもお願ひしたい。普通寄付率の%が上がれば受入れ人数も若干上がります。前年度実績で言う「寄付率」が非常に飯能クラブさんは低いのです。4人しか特別寄付をされていませんので。制度が変わりますからご検討頂きたい。飲みに行くのを1回止め、1万円を特別寄付して頂ければ1人平均1万4千円になり「個人の平均寄付額」も上がります。是非お願ひしたい。

これまで19,197人の奨学生を支援。16年度は750名、事業費12.6億円。

地区委員会の役割として、事業の理解促進と寄付の増進をお願ひしています。10月「米山月間」には希望されるクラブに奨学生卓話をお願ひしています。1月、採用試験の面接。飯能からも受入れ希望があり、4/2カウンセラー会議でミャンマーからの留学生(駿河台大学4年・29才女性)と初顔合わせ。クラブ事業に参加して頂き日本文化等、教育して頂きたい。中国・韓国の奨学生が多くなっていますが、日本の良さを理解してもらい母国に帰る事で反日感情の強い友人の感情の修繕、改善にも寄与するという役割も一部では担っています。

米山氏47才の時の『新隠居論』『西洋の隠居は隠居することではなく、隠居して為すべき仕事を見つけ出すこと。隠居した人は今まで職務に忙しくて出来なかったことを見つけ、何か社会公衆の為に奉仕することがなくては人間としての義務を果たしたとは言えない』。66才で三井銀行を辞めて(財)三井報恩会理事長に就任。3千万円を三井財閥から出資してもらい社会貢献された。医療関係では療養所や福祉施設に見合う金品の寄付。農業関係では豪州より羊を輸入、東北の農家に贈る。学術関係では富士山気象観測所へ助成、青学・立教大、長泉村への金品寄付等。1917年、政府の特派財政経済委員として米国に出向した際、ダラス三井物産の福島喜三次氏(36才)から「東京に帰ったらRCを創りたい。メンバーを集めて欲しい」とお願ひされていると思います。

米山事業にご理解を頂き、寄付の方も奮発してお願ひしたいと思ひます。